



遊びの既成化や情報化、個別化等による、友達との関係力不足で子どもの育ちの変化が指摘されて久しくなります。

コミュニケーション力の低下や学習に対する意欲の低下など、教育現場には様々な実践が求められています。

皆さんが接している子どもたちが幼児期からその様な経験をして育ってきたのか、各段階で必要な経験とはどのようなものかについて話して頂きます。

どのようにして子どもの「自分育ての旅」を援助していったらよいのかをみんなで考えましょう。

少年院の子どもたちとの生活

講話 青少年期の子どもを幼児期から考える

喜連川少年院法務教官 田島 秀紀

平成18年9月9日(土)9:30～12:00 総合教育センター

主催: 幼児教育センター 宇都宮大学附属幼稚園

申し込みは電話かFAXで

TEL 028-665-7215

FAX 028-665-7216

きりとり

土曜開放講座を申し込みます。

所属

職名

氏名

FAXにて送付ください

FAX 028-665-7216 (幼児教育センター)